

—会員の声—

NPO法人たからぼこ (2013年入会、賛同会員)

法人設立時は、会計をはじめとする運営上の課題が山積みで私たちの手には余るものでした。そんな時、NPOクラブに人会し、電話でひとつづつ教わりました。担任サポーターへの参入を考えた時にも、法人運営の支援が手厚く、ボランティアに入る自主事業からの意識改革を促していただきました。振り返る2節目節目で、NPOクラブさんのサポートに助けられてきたことが改めて実感します。

NPO法人千葉県障害者就労事業振興センター (2009年入会、賛同会員)

設立当時、会計処理について制度と全く違いがわかり、その後の法人運営において大変助かりました。障害者自立支援法が施行された際に、県内の小規模作業所が一斉に法人格を取得することになり、一斉に県内各地を回って回ったこともありました。障害福祉という狭い世界にいると、縦割りで固い考え方や伝え方どうしても陥りがちになってしまうかもしれませんが、その面でも貴重な意見を頂戴しています。



NPOクラブ会員加入・寄付申込書

いづれかご記入ください。

- ☐ 寄付します ☐ 1口3,000円× ☐
- ☐ 個人で賛同会員になります ☐ 3,000円/年× ☐
- ☐ 団体の賛同会員になります ☐ 5,000円/年× ☐
- ☐ 個人で正会員になります ☐ 5,000円/年× ☐
- ☐ 団体の正会員になります ☐ 10,000円/年× ☐

氏名または団体名

団体の場合のみ
ご記入ください

代表者名

担当氏名

住所

〒

TEL

FAX

E-mail

■会費の手差し入札は口申しでお込みください

会費・寄付で、千葉の地域づくりを共に支えてください

■ 寄付で支える 1口3,000円

■ 賛同会員になって支える

趣意に賛同し、会費を納めることで継続的に支えます

【年会費】個人 1口3,000円、団体 1口5,000円

■ 正会員になって支える

総会の議決権を持ち、運営に参加しながら支えます

【年会費】個人 1口5,000円、団体 1口10,000円

ご告知、ご入会の方は、左下の申込みの必要書類についてご連絡いただき、下記口座にお振込み願います

ゆうちょ振替口座 00160-9-567553 加入者名：NPOクラブ
※NPOクラブに「認定NPO法人」です。「認定NPO法人」に寄付・賛同会費の納入をすると、税制優遇の対象となります

認定NPO法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ (NPOクラブ)

〒261-0011 千葉市美浜区真砂5丁目21-12
TEL 043-303-1688 (平日9～17時) FAX 043-303-1689
E-mail : npo-club@par.odn.ne.jp
URL : <https://npoclub.com>
[twitter](#) [facebook](#)



※NPOクラブは、
■ 財団法人として設立し、公益目的事業を行う（公益）
■ 事業活動で得た収益を、公益目的事業に充てる
■ 事業活動で得た収益を、公益目的事業に充てる
■ 事業活動で得た収益を、公益目的事業に充てる
■ 事業活動で得た収益を、公益目的事業に充てる

詳しくはHPをご覧ください



特定非営利活動法人

ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
(NPOクラブ)

地域力、福祉力、市民力

さまざまなチカラを

あつめる、つなぐ、高める、広げる

NPOクラブは

市民が主体のまちづくりを支援します。





自分たちで 暮らしやすい社会を 創るために

NPO クラブは
市民が主体の
まちづくりを支援します。

少子高齢化、地球温暖化による災害の多発…地域の、日本の、世界の状況は変化の中にあります。

市民ひとりひとりが、地域の課題を他人任せせず、自分たち自身の課題として考え行動し、自分たちで暮らしやすい社会を創るために、NPOクラブは次の事業を実施します。

NPOの支援事業

地域課題を解決するみなさんの

災害・被災者支援事業

災害に被災する地域に

地域づくりのコーディネート事業

地域に携わる人々を

NPOクラブのあゆみ

1998年 NPOクラブの前身「市民スクール」が開設

2000年 ちば市民協会・市民参画のネットワーク(NPOクラブ)設立

2001年 特定非営利活動法人 設立

2000年～2013年間で、市民参画支援「ちばくみ基金」として7団体に約1,115万円を助成し、NPO創成期の一助を成す

2017年 認定NPO法改正により法人を改称

会員数・組織体制

(2021年6月現在)

・会員数: 運営会員 10名 賛助会員 60名

・役員数: 15名(代表 1名、幹事 2名)

・職員数: 16名(ボランティアスタッフ 3名)

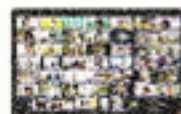
NPOの支援事業

NPOの運営相談対応

市民やNPOからのボランティア活動、会計、マネジメント、法人の創設、事業報告書の作成などの相談に応じます。必要に応じて、専門家(税理士、社会保険労務士など)につなぎます。

NPOのマネジメント講座の企画・運営

団体の基盤強化、運営方向上につながる内容で講座を開催し、協会の職員や市民が参加します。



市民活動に関わる講座の講師を派遣

NPOと自治体との協働、団体のマネジメント、市民の地域づくり活動への参加などについて講師を市の相談に対応し、講師を派遣します。

助成金・セミナー情報などの情報収集と提供

メールマガジンの配信、ニュースレターの発行、ホームページ、SNSなどで県内外の地域づくりに関わる情報を広く発信します。



災害・被災者支援事業

福島県外避難者支援・相談事業 (復興支援)

福島県から千葉県に避難している方たちの孤を助けるために、県内外の支援団体を自治体と連携して相談対応や交流の場づくりを行います。



災害支援ネットワークちば(CVOAD)事務局運営

災害時にスムーズな支援活動ができるよう、多様な主体とともに平時から情報交換とつながりづくりをすすめます。



CVOAD
CHIBA VOLUNTEER ORGANIZATION

地域づくりのコーディネート事業

四街道市みんなて地域づくりセンター運営 (復興支援)

地域課題の解決に向けて、市民参加・協働をすすめる基盤として多様なプログラム、ネットワーキングを実施します。



多世代交流拠点「おおなみこなみ」運営

シニアや子育てママなど様々な世代の地域の居場所として多様なプログラムを開催。



ちばし地域づくり人学校企画運営 (復興支援)

似く世代、学生、シニア等が地域づくりへの理解を深める学びの場を企画運営。地域協働に参加するきっかけと出会いの場を提供。



SAVE JAPANプロジェクト事業

「みんなてずらら!」日本の若少生物種と自然環境をテーマに、低炭素ジャパン、全国の環境保全団体と中間支援団体が協働で取り組む自然保護事業。千葉県プロジェクトの取組など運営をサポート。



プロボノ事業 (復興支援・地域活性化支援)

学生や社会人のスキルや経験を活かしたボランティア・プロボノ(金プロジェクト)として企画運営し、団体の運営課題への取り組みを推進支援。



他組織・行政との連携・協力

県外の専門支援組織とも連携しながら、県内ネットワークの場づくり、仕組みづくりに貢献。千葉県や県内自治体の委託・助成金受託、他法人の協賛・生半などに貢献。千葉県市民協会の協賛・助成金受託、他法人の協賛・生半などに貢献。千葉県市民協会の協賛・助成金受託、他法人の協賛・生半などに貢献。